

令和2年度 愛西市水道事業経営戦略検討委員会会議録（概要）

会 議 名	令和2年度第2回愛西市水道事業経営戦略検討委員会
開 催 日 時	令和3年3月12日（金） 午後2時00分から午後3時45分まで
開 催 場 所	愛西市役所 南館2階 会議室2-4
出 席 者	別紙のとおり
欠 席 者	西場 靖高 委員
協 議 事 項 等	<ul style="list-style-type: none"> ●協議事項 （1）愛西市水道事業経営戦略策定について （2）その他
公開/非公開の別	公開
非公開の理由	—
傍 聴 人 の 数	0人
会 議 資 料	<ul style="list-style-type: none"> ・次第 ・資料 愛西市水道事業経営戦略（案）
審 議 経 過	別紙のとおり

愛西市水道事業経営戦略検討委員会委員

役 職	氏 名	要綱号番号(選出区分)・備考
委員長	原田 宏	第1号
委 員	阿部 秀夫	第1号
委 員	松永 恵美子	第2号・委員長職務代理者
委 員	鷺野 則美	第2号
委 員	西場 靖高	第1号
委 員	三島 哲也	第1号
委 員	渡邊 典夫	第3号
委員会設置要綱 第4条 第1号 水道事業に識見を有する者 第2号 需要家 第3号 要綱第7条第3項に規定する作業部会の部会長 第4号 前各号に掲げるもののほか、市長が必要と認める者		

事務局（愛西市役所 上下水道部上水道課）

氏 名	氏 名	氏 名
上下水道部長 三輪 進一郎	上水道課長 佐藤 博之	上水道課長補佐 平野 宗克

審 議 経 過

発言者	内容（概要）
事務局	<p>1. あいさつ（上下水道部長）</p> <p>本日は、コロナ禍、年度末の中、何かとお忙しいところ、第2回委員会にご出席いただき誠にありがとうございます。</p> <p>第1回委員会の際に皆様からいただきましたご意見等を参考に事務局が修正しました愛西市水道事業経営戦略（以下、協議事項名、資料名等を除き「経営戦略」という。）の案をお示ししておりますので、活発なご意見をいただきますよう、よろしくお願い申し上げます。</p> <p>（上下水道部長は公務により、これにて退席）</p>
委員長	<p>2. 委員長あいさつ</p> <p>本日はコロナ禍の中、ご出席いただき誠にありがとうございます。</p> <p>今回は第2回目となりますけれども、これが最後の委員会になることを思っておりますが、委員の皆様におきましては、貴重なご意見をいただき、本委員会が円滑に進められますよう、ご協力をいただきたくお願いいたします。</p>
事務局	<p>それでは、以降の会議進行につきましては、委員会設置要綱によりまして議長は委員長にお願いしたいと思います。</p>
委員長	<p>それでは、協議事項1番愛西市水道事業経営戦略策定について、事務局より説明をお願いします。</p>
事務局	<p>【事務局より、愛西市水道事業経営戦略（案）に基づき説明。】</p> <p>○説明の要点</p> <p>1) 第1回委員会でいただいた意見及び、その後令和3年1月6日から同年2月3日に実施されたパブリックコメント実施期間中に、委員の皆様からいただいたご意見を反映し、修正案を作成した。（資料中、朱書き部分が主な修正点）</p> <p>2) 報告事項として、本経営戦略のパブリックコメントに関し、市民の皆様から意見は無かったこと及び同時期に行われた他のパブリックコメント案件についても、意見が極めて少なかったこと。</p> <p>3) 経営戦略案の主な修正内容に関し、第1回委員会において、主なご意見をいただいた要因となる「専門性の高い分野であるため、より分かりやすく」という考えの下、文章構成について、項目の追加や組み換えを行い、各項目について内容及び用語説明等の追記や補完を行ったこと。</p> <p>第1章： 経営戦略策定の趣旨、位置づけを記載。</p> <p>第2章： 料金に関する現在の状況と課題を記載。</p> <p>これまでの経営健全化の取り組みについて取組事項内容を記載。</p> <p>第3章： 給水人口の推計について、第1次愛西市人口ビジョンに基</p>

	<p>づく推計を行っている旨を記載した。(本経営戦略策定と同時期に第2次愛西市人口ビジョンを策定中であり、現時点では確定していないため。数値が相違してくる部分については、今後の事後検証を進めていく。)</p> <p>自己水源及び浄水場施設更新に関する説明に関し、構成を変更し説明内容を補完。</p> <p>第4章： 今後の自己水源の考え方や水質管理に関する説明を記載し、平成26年度愛西市新水道ビジョン策定時に実施したアンケート結果を追加。</p> <p>業務改善と効率化について説明を記載。</p> <p>第5章： 水道料金の検討時期、他会計補助金、企業債、及び投資に係る取組について説明を記載。</p> <p>収支計画に関し、管路の更新施工進捗のパターン別にて作成した。</p> <p>第6章： 事後検証について、今後において災害に関することも考えていく必要があるというご意見も踏まえ、部会員について危機管理課を追加した。</p> <p>第7章： 用語説明について内容を変更、補完した。</p>
委員長	<p>今、事務局から説明がありましたが、いかがでしょうか。</p> <p>まだ内容について、市民の方にお知らせするには内容が難しく、ダイジェスト版のようなものがあると、分かりやすいのかなと思います。</p>
事務局	<p>これ以上噛み砕いて文章を作るということも、専門性の高さから難しいと考えており、まずは経営戦略としてこのような形で作らせていただきましたが、別途作成予定である総務省の様式は、この内容をさらに抜粋したダイジェスト版に近いような内容になると思いますので、これを活用した上でお示ししようかと考えています。</p> <p>今回の委員会でご意見をいただき、再度修正等を行いますが、それを基に総務省の様式版を作成し、併せて委員の皆様へ改めてご意見をいただき、今後の事後検証を進めていくことも考えています。</p> <p>来年度以降、料金格差の是正も含め、料金改定の検討をしていくという説明をしましたが、その中においてお示しする資料として本経営戦略を策定し、その策定にあたっては、市役所内部だけの意見ではなく、外部からも様々な意見を得た上で策定したいという思いから、本委員会を設置し、ご協議をお願いしていることについてはご理解いただきたいと思います。</p>
委員長	<p>その料金の格差や改定について、この投資・財政計画をみたときに、まだ、この状況であるからこうしたいとか、パターン別の収支計画についても、収支の不均衡についてこうなりますとか説明が不足しているように思いますので、そのあたりの説明を加えれば、料金改定の話につながる説明がつくのか</p>

	<p>など考えます。</p>
事務局	<p>本経営戦略の構成は、総務省様式に合わせて作成しているため、この構成を変え、説明を加えたいと思います。</p> <p>本経営戦略案では、収支は不均衡な状態となっておりますが、私どもは5年後とかではなく、令和3年度に料金検討委員会を設けて、この収支計画を基に、どう進めていくかということも考えていますし、議会の議決を経なければ料金改定もできませんので、事務局側としては、本経営戦略に料金を改定しますと明言しかねる部分がありますのでご理解いただきたいと思います。</p> <p>ただし、収益的収支の内容を盛り込んだ形には修正したいと思います。</p>
委員	<p>2パターン書くのであれば、例えば、管路更新を3,000m/年のパターン（以下、「パターン1」という。）ですと10年後には、耐震化率が上がりますけど、料金も上がりますよとか、2,000m/年のパターン（以下、「パターン2」という。）だと、料金はそんなに上がらないけど、耐震化率は上がりませんよとか、そういう状況を考えるため、今、料金改定検討委員会を開催する方向で考えており、その検討委員会でお諮りするとかの説明が不足していると思います。</p>
事務局	<p>事務局として、パターン1で進めていくことを考えていますが、第1回の検討委員会において、複数のパターンをお示しするというご意見も踏まえ、現状のペースであるパターン2と比較するためという思いから載せていますが、その辺りの記述がないことについては、説明を追加させていただきたいと思います。</p>
委員	<p>進めていく方針が決まっているのであれば、パターン1だけでもよろしいかと思います。</p> <p>両方載せるから分かりづらくなっているとも思えますので、例えばパターン1だけ載せて、本水道事業としては耐震化を図っていきますと、それには水道料金の改定が必要になってきますから、また、改めて料金検討委員会の中で、市民の皆様のご意見を聴きながら決めていく、などの説明でよいのではないのでしょうか。</p>
事務局	<p>委員が言われるように、事務局としてパターン1で進めていくという部分が希薄かと思しますので、パターン2の掲載をやめ、文章を追記させていただくのか、考えさせていただきたいと思います。</p>
委員	<p>それに関して、今までの進め方がパターン1で、これからの進め方をパターン2とし、内容を逆にし、その説明あればより分かりやすかったのではないかと思います。</p>

委員	あるいは、パターン2を「参考」にするとか。
事務局	例えば、パターン1のみ載せ、現状のパターン2の掲載はせず、現状の進め方だと耐震化率がこうなり、赤字幅が小さくなるなどの説明のみ記載するように検討したいと思います。
委員	パターン2の2, 000m/年だと、110年程かかる計算ですからね。
委員	私どもの地域も早く進めていただきたいとは思いますが。
事務局	そういうことも踏まえて、第2章に近隣水道事業体との比較がありますが、この中で、収益的な部分の話だけでなく、建設改良事業を進めていくという意味でも、これまで職員を損益勘定所属にしか割り当てていなかったものを、資本勘定所属で、建設改良事業に専任する職員を配置するというのを、本経営戦略でも記載し、令和3年度予算についても、その内容で議会に上程しているところです。
委員	<p>職員数のお話も分かりづらい部分ではありますので、管の法定耐用年数が40年と言われているところ、単純に本水道事業の管路総延長が220kmもあり、現状の2,000m/年で工事を進めても110年程かかるということで、最新のGX管など耐震性があり耐用年数が100年と言われていますが、それにしたとしても、現状のペースでは先々ほとんど老朽管になってしまいます。</p> <p>したがって、3,000m/年でも、80年程かかるので遅いといえば遅いのですが、今入れる管は100年持ちますから、まずは更新ペースを3,000m/年に増やしていきます、とかにしてはどうか。</p>
事務局	<p>言われるように、今までの本水道事業は更新率が低いという実情があったと思います。</p> <p>この度、経営戦略を策定させていただき、その考え方を改める必要がある、あるいは、この経営戦略をもってその考え方が変わる、変えなければいけないという意図を持って、この中に記載させていただきました。</p>
委員	今回資料の経営戦略案は議会にもう、提出しているのでしょうか。
事務局	まだですが、今、愛西市の考え方は、策定した計画名を報告し、出来上がってから議会の図書室に配備させていただくことになっていますので、3月末頃を目標に、本日いただいたご意見も踏まえながら、きちんとしたものを作り、議会の図書室に配備したいと考えております。
委員	しかし、今から大幅に変えなくてもいいかなとは思いますが。

事務局	<p>言われるとおり、第1回でお示したものと比べ、大幅には変えた部分はあるのですが、当然このような委員会を設け、意見をいただいている以上、できる限りきちんと反映し、より市民の皆様に分かりやすいように、そして、令和3年度予定の料金検討委員会においても、本経営戦略を活用したいという思いは持っています。</p> <p>また、本委員会としては、皆様にお集まりいただくのは今回で最後と考えておりますので、再度変更したものを委員の皆様にお送りし、事務局の最終案とし、本年度の策定とさせていただきますが、これをもって終わりということではなく、今後においても本経営戦略の事後検証を続けていきますので、最終案についてご意見があればお願いしたいと思います。</p>
委員長	<p>それでは、他にご意見がなければ、本日の議事事項は全て終了いたしましたので、これで終了させていただきます。</p> <p>皆様のご協力により、議事が順調に進められましたことに対し、感謝申し上げます。</p>
事務局	<p>2回の委員会ではありましたが、本来であればきちんと説明し、お答えさせていただかなければならないところ、事務局側も大変勉強させていただき、大変お世話になり、誠にありがとうございました。</p>